

タコ特集

JFシェルナースの始まりは、タコ魚礁です。今回は、タコ魚礁の開発の経緯と各地の効果事例についてご紹介します。

タコ魚礁の開発経緯

1981年～

海底に投入されていたタコツボを対象に調査を実施。

マダコ増殖礁の開発に必要な条件を調べた。

マダコ増殖礁に必要な条件

- ①タコツボに砂や泥が溜まらない
- ②産卵保護スペース
- ③隠れ場・餌場、稚ダコの生息場

1986年～1999年

マダコ増殖礁を製作、沈設し、マダコの利用状況調査を実施、試験改良を重ねた。



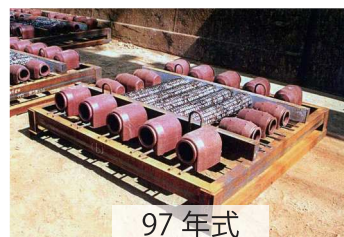
86年式



92年式



95年式



97年式

調査の結果、マダコはほぼ通年、マダコ増殖礁を利用していた！24年以上経過後も効果が持続していることも確認！



1999年以降～現在

設置海域に合わせて様々な形状のタコ魚礁を開発した。



増殖礁タイプ



魚礁タイプ



人力設置が可能なタイプ

